

住まいの再建に関する意向調査について

令和2年7月豪雨により被災された皆様にご心からお見舞い申し上げます。

7月豪雨より1年が経過しておりますが、今般、国等により治水対策が示されたことから、「輪中堤・宅地かさ上げ事業に係る説明会」を開催し、一日も早い皆様の安心できる住まい再建等を支援するため、全力を挙げて取り組みを進めております。

これまでも、意向調査を実施しておりますが、この度の説明会を踏まえまして、現在、考えておられる住まいの再建へのご意向を今一度確認させていただきたく、お手数かと存じますが、改めまして、本調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

記

- 1 対象世帯
令和2年7月豪雨により被災された一部損壊以上の世帯
(球磨川沿いの皆様)
- 2 調査票
別紙「住まいの再建に関する調査票」
- 3 提出期限
令和3年10月15日(金)

※返信用封筒にて投函していただきますようお願いいたします。

お問合せ先
八代市 復興推進課
電話：0965-67-8807

住まいの再建に関する意向調査票

記入に当たってのお願い

- 回答は出来るだけ世帯主ご本人が記入してください。もし、記入できない場合は、よく相談のうえ記入してください。
- お答えいただいた内容は、被災された方々への支援を十分に行うため、個人情報保護条例等の範囲で関係機関と共有を行う場合があります。
- 今後必要に応じ、住まいの意向などについてお尋ねすることがありますので、引き続きご協力をお願いします。

住まいの再建に関する意向調査票

「記入に当たってのお願い」を確認のうえ、以下の内容・質問にお答えください。

現在の住所

郵便番号： _____

住 所： _____

電話番号： _____

氏 名： _____

被災時の住所

郵便番号： 8 6 9 _____

住 所：八代市坂本町 (小字名： _____)

住まいの再建に関する意向調査票

今後の住まいについて、該当するものに○を付けてください

(1) 被災建物の現在の状況について

- ア 被災建物は補修済みである。
- イ 被災建物は補修中である。
- ウ 公費により解体済みである。
- エ 公費解体の申請は行っているが、建物が残っている。
- オ 公費解体の申請は行っておらず、建物も残っている。
- カ その他
⇒「カ その他」を選択された方は現在の状況についてご記入ください
現在の状況 (_____)

(2) 被災建物の再建方法について

- ア 被災箇所で、建物の補修を行い住む。(住んでいる)
- イ 被災箇所で、建物を解体し、新しい建物を建てて住む。(住んでいる)
- ウ 被災箇所を離れ、他の所に住む。(住んでいる)
- エ まだ、決めていない。

(3) (2) で「エ まだ、決めていない」を選択された方について、その理由として当てはまるものすべて○を付けてください。

- A 資金の目途が立たない。
- B 融資が受けられない。
- C 現在も住宅ローンの支払中である。
- D 大工等の業者がいない。
- E 賃貸物件を借りたいが、希望の物件がない。

⇒次ページへ続く

住まいの再建に関する意向調査票

- F 移転を希望しているが、物件が見つからない。
- G 公共事業等の復興へ向けた概要が定まるまで決まらない。
- H 適切な情報がない。
- I まだ、考える余裕がない。
- J その他
⇒「J その他」を選択された方は、その理由についてご記入ください
理由 (_____)

建物等調査について、該当するものに○を付けてください

(1) 建物のかさ上げには建物等の調査が必要です。住まいの再建のため、早く調査を実施するよう希望しますか。

- ア 希望する
- イ 希望しない

※何かご意見があればご自由にお書きください。

ご協力いただきまして、ありがとうございます。
回答いただきました調査票は、返信用封筒にて、ご投函ください。